

■ 硬式野球部 紹介

最終更新日(2020年8月17日(月))

1 [基本情報]

顧問	水上 久山 岡部 英人
コーチ	竹部 薫
部員	18名(男子17名、女子:マネージャー1名)
活動場所	第1グラウンド、第2体育館ピロティ、トレーニング室など
活動目標	○目的の実現において、本気でチャレンジする逞しいところを育む。 ○将来を見据え、学習と部活動の両立を成し遂げる。 ○地域に応援され、地域に笑顔を与え、地域に貢献する態度を養う。
活動内容	○3年生の想いをつなげる。心・技・体をバランスよく強化する。 ○グラウンドで基本動作の反復練習を根気よく行う。

2 [活動写真]

みなとともに



帰ってきた日



親の願い



これが八尾高校



3 [8月 練習試合]

8/1(土)飛騨神岡 (八尾 G)
7(金)富山中部 (八尾 G)
9(日)高岡南 (高南 G)
22(土)富山 (上市丸山野球場)
29(土)富山東 (富東 G)

9/5(土) 秋季大会開幕

八尾高校野球部

3月14日土曜日。八尾高校野球部の2020年の野球シーズンが幕開けの日となるはずでした。まさか新型コロナウイルスの感染拡大によってこのようなことになるとは全く予期していませんでした。昨夏、シード校の砺波高校を倒し、夏3連覇中、甲子園大会ベスト16の高岡商業高校をあと一步に追い詰めました。「高岡商業高校に勝つ」を合い言葉にスタートを切った現チーム。しかし、昨秋は度重なる不慮の事故に苦しみ思うように戦うことはできませんでした。しかし、その中で人の絆の大切さに気付き一段とまとまりや助け合いが生まれました。チーム力を上げ、シーズンオフの練習が日に日に充実していきました。ハードな下半身強化の練習や時間をかけての反復練習にもかかわらず、体重をチーム平均8キロ以上も増やし、投げるボールのスピード、打つボールの強さ、走る力強さ、成長を実感することができました。また、自宅での学習時間も野球ノートで確認して私生活にも気をつけられるようになり甲子園が見えてきた矢先のできごとでした。「つらい」・・・それだけでした。

しかし、3年生を中心に最後までこのメンバーで戦うことを決め、6月チームで練習できた喜びをグラウンドに表現できました。毎日いつもの甲子園大会に向けての練習と全く変わりなく向き合うことができました。そこに独自大会の開催の知らせ、3年生がみなで大会を迎えることができ、3年生で戦えた試合は保護者共々大変嬉しい思いで一杯でした。

今後、八尾高校野球部は、3年生の想いを胸に、一つ一つの目標に対して期日を決めて、危機感をもって達成するように取り組みます。「甲子園が呼んでいる」・・・1、2年生、そして3年生全員が想いをひとつにして来年甲子園出場を叶えます。

【3年生部員の声】

- ・夏の甲子園大会富山大会がなくなり、本当につらかった。しかし、仲間がいてくれたおかげで最後まで「本気」で野球ができた。かけがえのない仲間であることに気付けた。
- ・3年間、最後まで野球をやりきることができた。練習は辛かったけどそれ以上に学ぶことは多かった。夏なくなったことは残念だけど、今後の人生に繋げていきたい。
- ・自分たちのチームになって、本気で高岡商業に勝つ練習をした。一人ではできなかったと思うけど、みんながいたから頑張れた。よく頑張ったよ、俺。
- ・独自大会だけど、初めて公式戦にでられた。本当に嬉しかった。これからの人生にむけての出発点ができた。がんばろう。

八尾高校野球部グラウンド内のさくら(3年生への希望)

